取扱説明書

放火監視センサー
（音声警報・電池式）

Matoi

UVS-05BN

このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

商品説明

マトイUVS-05BNは、炎に含まれる紫外線をすばやく検出し、音声警報を発する放火監視センサーです。放火、いたずらなど故意に火をつけた場合、また禁煙場所や火気厳禁場所など、炎が発生してはならない場所において、あやまって火をつけてしまった場合などに音声警報で威嚇することができます。電源は単3形アルカリ乾電池4本を使用し、待機状態で約2年間の動作が可能です。取付ベースが分離できますので、メンテナンスも容易です。
※オージーシステム製「ピコアイ」と互換性があります。
（UVS-01BB、UVS-03BV、UVS-05BV、UVS-05BS）

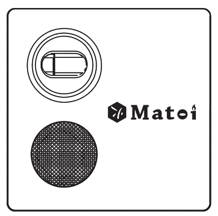
センサーをご使用になる前に

センサーを正しくお使いいただくためや、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書には絵表示をしています。それぞれの表示と意味は以下のようになっていますので、内容をよく理解してから本文をお読みください。

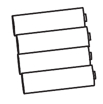
■ 誤った設置や取り扱いによる危害や損害の程度を以下の表示で示しています。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が想定されることを表しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される場合および物的損害が想定される場合を表しています。
🛇	「一般的な禁止」事項を示しています。
🛇	「分解禁止」を示しています。
❗	「必ずおこなう」事項を示しています。

商品のご確認


放火監視センサー(1式)
(本体・取付ベース)

取付ネジ（2本）


単3形アルカリ
乾電池（4本）

取扱説明書（本書）

TS-17-29-04 Rev.2

アフターサービスについて

品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。

修理依頼をされるときに連絡していただきたい内容
●ご住所・お名前・電話番号
●製品名・品番・お買上日
●故意または異常の内容

【アフターサービス等について、おわかりにならないとき】
お買上げの販売店または製造元（下記参照）にお問い合わせください。

販売店	住所・店名 ㊞ 電話　　（　　）

NICHIHO 株式会社ニチホウ
〒105-6109 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング9F
TEL.03-5860-1927　FAX.03-5860-1928
http://www.nichihou.com

仕様など予告なく変更する場合がございますのでご了承ください

ご使用上の注意

⚠ 警告

- 🛇 ・センサーは絶対に分解しないでください。
- 🛇 ・センサーを落下させたり衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

⚠ 注意

- 本機は炎に含まれる紫外線を検出して音声警報を鳴動するものであり、火災の防止装置ではありません。また、煙や熱は検出しません。
- 万一発生した火災事故・人身事故・災害事故及び機器のご使用方法の誤り、 保守点検の不備、天災地変（誘導雷サージ含む）などによる事故損害につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機は消防法で定められた自動火災報知設備には該当しないため、それらの設備への使用や接続はできません。

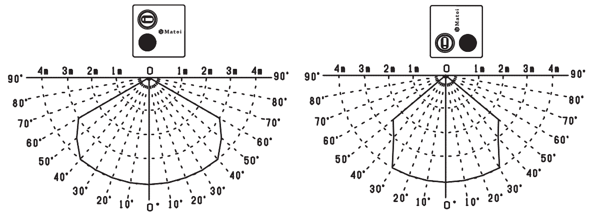
検出対象

本機は炎に含まれる紫外線を高感度に検出します。従って炎以外にも直射や反射にて検出するものがあり、逆に燃焼しているものでも炎が出ていないものは検出しません。以下の点に注意のうえ、設置、ご使用をお願い致します。

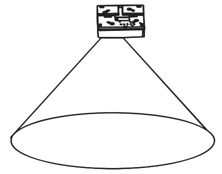
炎以外で検出するもの（誤動作要因）下記のものがある場所には放置しないでください。	検出しないもの
●ハロゲンランプ（紫外線が出ないものもあります） ●電気スパーク（パンタグラフ・モーターのスパーク）　●静電気および放射線 ●水銀灯などの放電灯　●殺菌灯等 ●宇宙線(α、β、γ線)　●雷による放電 ●電撃殺虫灯　●高電界がかかった場合 ●溶接時の火花　●高演色性ランプ（キセノン、メタルハライド） ●その他　紫外線を発するすべてのもの	●ガラスや透明樹脂越しの炎(紫外線) ●タバコの先の燃焼部 ●炭、レンタン等の燃焼 ●電気ストーブ、赤外線コタツ ●炎がでずに火がくすぶっている状態

5. 検出エリア

検出エリアはセンサー前面方向に円錐状に拡がっています。
検出エリアの大きさは、炎の大きさ（強さ）と燃えている時間とに比例します。炎が大きく時間が長くなるほどエリアは大きくなり、逆に炎が小さく時間が短くなるほどエリアは小さくなります。



※検出エリア内で約3cmの炎が連続した場合は、15秒以内に警報を発します。


・検出エリア図
条件
炎源：ライター炎（約3cm）
での検出範囲

6. 動作確認

⚠ 警告　火気厳禁の場所では危険ですのでライター等は絶対に使用しないでください。
動作確認は試験器を使用するか前もって別の場所に仮設置し行ってください。

- 検出エリア内でガスライター等を蓄積時間の設定秒数以上、点火します。
- 音声警報が鳴り、表示灯が赤点滅し始めます。
- ライターを消した後に音声警報は止まり表示灯も消灯します。

異常現象	点検	処置
全く動作しない	電源が入っていない	電池をチェックし正しくセットする
	検出エリア前面に遮光物体がある（ガラス、透明樹脂も遮光物体になります）	遮光物体を取り除く
	センサー内部が結露等にて濡れている	センサーを乾燥させ、結露等の原因を取り除く
時々動作しない	検出エリアの設定が不適切	適切な位置にセンサーを移設する
	検出窓がホコリ等にておおわれている	ホコリ、汚れを取り去る
炎がないのに動作する	電気的雑音の発生源が近くにある	設置場所を変更する
	思わぬ紫外線源が近くにある	原因となるものを除去するまたは遮光する。設置場所を変更する
	センサー内部が結露等にて濡れている	センサーを乾燥させ、結露等の原因を取り除く

7. お手入れのしかた

⚠ 警告　お手入れは高所作業となり、転倒や落下などの危険があります。足場の確保など安全に作業できるようご留意ください。

- 年に1回は布で炎検出部のホコリを取り除いてください。
- 表面の汚れは、布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

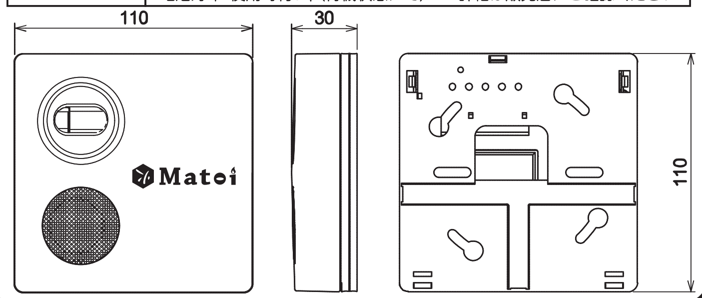
※ベンジン、シンナーは表面を傷めますので絶対に使わないでください。

日常点検について

- お手入れの際は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてください。
- 電池切れ警報がでたら、すみやかに新しい電池と交換してください。放置されますと、不動作の原因となります。
- 週1回程度は定期的に動作確認をしてください。
また、監視する場所の模様がえを行った時にも再度検出エリアの確認を行ってください。

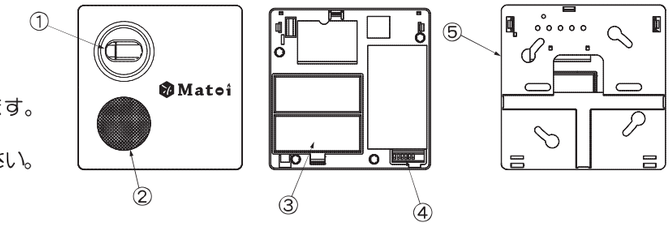
8. 仕様/外形寸法

品名	放火監視センサー　マトイ
品番	UVS-05BN
型式番号	品評放第30～3号
電源	単3形アルカリ乾電池4個：Panasonic製 LR6
検出方式	紫外線検出方式（UV管方式）
検出距離	4m（正面でライター炎約3cm）
検出指向性	センサー水平面より上下60度／センサー垂直面より左右50度
蓄積時間切替	0.5秒、2秒、5秒、10秒の4段階
音声警報	4種類
消費電流	待機時　50μA以下（電源電圧 DC6V）
	警報時　200mA以下（電源電圧 DC6V、音声警報時）
電池寿命	単3形アルカリ乾電池使用時 約2年（待機状態にて）
表示灯	待機時：消灯、動作時：0.2秒間隔で赤点滅
	電池切れ警報時：3秒間隔で赤点滅
設置場所	屋内（天井面、壁面）
使用周囲温度	0℃～+40℃（但し、氷結、結露なきこと）
質量	約250g（付属乾電池100g含む）
外観	ABS樹脂
付属品	単3形アルカリ乾電池：LR6×4個（動作確認用）
	取付ネジ×2本
	取扱説明書　A3版1枚
オプション	6Vリチウムバッテリー×1個：FDK（株）製2CR17450E-R-CN8
	電池寿命：使用時約5年（待機状態にて）　※詳細は販売店にご確認ください



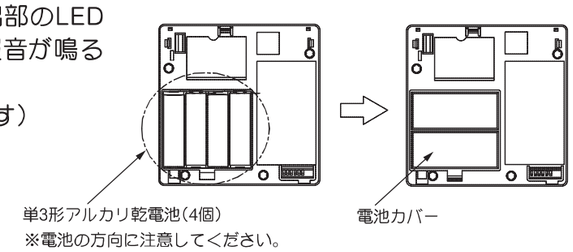
1. 各部のなまえとはたらき

①炎検出部
・ここで炎を検出します。
②スピーカ
・ここから音声警報が出ます。
③電池カバー
・ここに単3形アルカリ乾電池(付属)を4個入れます。
④設定スイッチ
・『4. 動作及び機能の設定方法』を参照してください。
⑤取付ベース
・天井面、壁面に固定するのに使用します。



2. 取り付ける前に

・電池カバーを開けて電池を挿入し、炎検出部のLEDが赤く点灯することと『ピュ～ッ』と警報音が鳴ることを確認してください。
（約5秒後、LEDが消灯し警報音が停止します）



3. センサーの取り付け

⚠警告　取り付けは高所作業となり、転倒や落下などの危険があります。足場の確保など安全に作業できるようご留意ください。

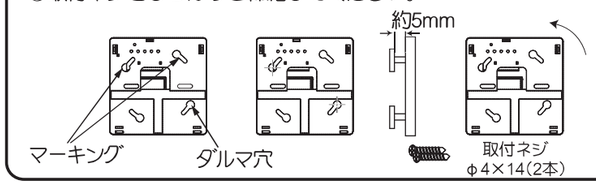
❗　センサーは必ず正しい場所に取り付けてください。
誤った位置に取り付けると火災による炎を正常に検出できなかったり、誤作動の原因となります。

取り付け方法

(1)取付ベースの取り付け

・取付穴
本機は通常の取付穴の他に、取付施工にすぐれ、取付後の方向の調整が可能なダルマ穴(ピッチ83.5mm)を備えています。

・ダルマ穴について
①取付位置を決め、取付面にベースを当て、180°対向した2点をマーキングしてください。
②付属の取付ネジ２本を取付面より約5mm程度浮かした状態までねじ込んでください。
③ベースのダルマ穴にネジ頭を通し、回転させ、向けたい方向に調整してください。
④取付ネジをしっかりと締結してください。



・造営材別の取扱方法について

木製で強度のある造営材の場合
使用金具…取付ネジ　4×14　2本
使用工具……プラスドライバー(大)
取付ネジを直接造営材にねじ込んでください。
以下　前記参照

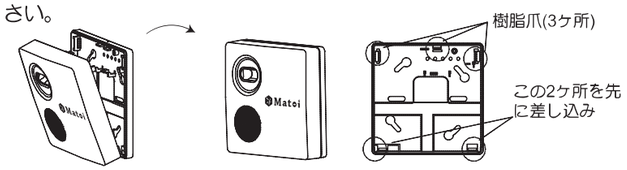
金属製で強度のある造営材の場合
使用金具…取付ネジ　4×14　2本
使用工具……プラスドライバー(大)
ハンドドリル　φ3.5

ドリルでφ3.5の下穴を造営材に空けてください。
下穴に取付ネジをねじ込んでください。
以下　前記参照

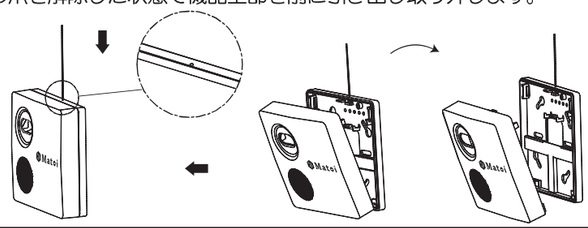
センサーは必ず正しい場所に取り付けてください。
誤った位置に取り付けると火災による炎を正常に検出できなかったり、誤作動の原因となります。

(2)取付ベースへの取り付け/取り外し

・取り付け
製品下部の2ヶ所を最初に差し込んでから樹脂爪で取り付けてください。



・取り外し
設置後は、取付ベース上部の小さい孔からピンを垂直に差し、真ん中の爪を解除した状態で機器上部を前に引き出し取り外します。



⚠警告　次のような場所には取り付けないでください。火災による炎を正常に検出できず、誤作動や故障の原因となります。

・『5. 検出エリア』を参考に設置個所を設定し、実際に動作確認を行い、死角が生じないよう適切な位置に設置してください。
・以下の場所には設置しないでください。

⊘・日光(直射、反射)や、雨のあたる場所
(本機は屋内設置専用です。)

⊘・常に火(炎)を使う場所(台所、炊事場等)。

⊘・湿気の多い場所(風呂場等)

⊘・前面に遮光物(ガラス、透明樹脂等を含む)のある場所

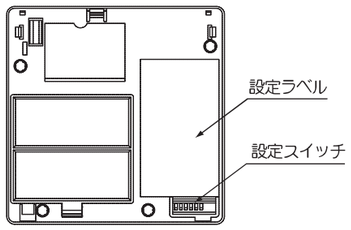
・0℃以下の低温、もしくは+40℃以上の高温になる場所
・前記の誤作動要因がある場所

4. 動作及び機能の設定方法

動作

・警報動作(基本動作)
炎(紫外線)の検出が設定した蓄積時間以上連続した時に表示灯や音声警報等により警報を発します。
音声警報　音声警報を1回あるいは2回繰り返す(繰り返し回数はスイッチの設定によるが、炎検出継続中は音声を繰り返す)
表 示 灯　音声警報中は0.2秒間隔で赤点滅

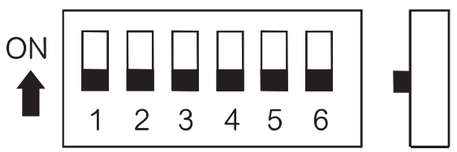
・警報の復旧
炎が消えると自動的に音声警報は止まり、自動的に表示灯も消灯します。



・蓄積時間の設定
本体裏面のスイッチで簡単に設定出来ます。
使用目的に応じて以下のように設定してください。
0.5秒ー炎を瞬時に検出(推奨)
2秒ー炎を約2秒で検出
5秒ー炎を約5秒で検出
10秒ー炎を約10秒で検出
(炎の状態により、検出時間が延びる場合があります。)

・スイッチによる機能設定
本体裏面のスイッチで機能を変更することができます。
待機中に設定を変更した場合は、約7秒経過後に変更後の機能になります。
警報中は、復旧後から約7秒となります。

SW1 SW2	蓄積時間	(SW1)	/	(SW2)
		ON	/	ON　:10秒
		OFF	/	ON　:5秒
		ON	/	OFF　:2秒
		OFF	/	OFF　:0.5秒(推奨設定)



SW3 SW4	音声案内	(SW3)	(SW4)	
		OFF	OFF	【A】
		ON	OFF	【B】
		OFF	ON	【C】
		ON	ON	【D】
	【A】ピュ～ッ(3回)、ここは禁煙です。お煙草はご遠慮ください。ピュ～ッ(3回)。			
	【B】ピュ～ッ(3回)、ここは禁煙です。お煙草はご遠慮ください。 This is no smoking area. ピュ～ッ(3回)。			
	【C】ピュ～ッ(3回)、ここは禁煙です。 This is no smoking area.　ピュ～ッ(3回)、 此处禁止吸烟　이곳은 금연입니다. ピュ～ッ(3回)。			
	【D】ピュ～ッ(約10秒繰り返し)			

SW5	音声繰返	ON　:2回 OFF　:1回
SW6	空き	

工場出荷時はすべて OFF